

審議した議案・陳情等とその結果

●議案

第2号	宇城市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第3号	宇城市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第4号	宇城市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第5号	宇城市地域振興基金条例の制定について	可決
第6号	宇城市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第7号	宇城市支所建設基金を廃止する条例の制定について	可決
第8号	宇城市自転車放置防止条例の制定について	可決
第9号	宇城市公共施設の暴力団排除に関する条例の制定について	可決
第10号	宇城市男女共同参画推進懇話会条例を廃止する条例の制定について	可決
第11号	宇城市男女共同参画社会推進委員会条例の制定について	可決
第12号	宇城市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第13号	宇城市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第14号	宇城市後期高齢者医療に関する条例の制定について	可決
第15号	宇城市環境保全に関する条例の制定について	可決
第16号	宇城市空き地等の適切な管理に関する条例の制定について	可決
第17号	宇城市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第18号	宇城市立保育所の延長保育事業及び一時保育事業利用者負担金徴収条例の制定について	可決
第19号	宇城市放課後児童健全育成事業利用者負担金徴収条例の制定について	可決

委員会
報告

今議会に提案された議案について、その審査をするにあたり開催された常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

総務常任委員会

●宇城市自転車放置防止条例の制定について

「今回の制定は駅周辺に対するものと思うが、特に松橋駅の駐輪場では連日ボランティアによる整理整頓がなされているにもかかわらず、道路の中央まで自転車であふれ夜間放置も数多くある。そういう中での制定は好ましいことであるが、定期的なパトロールも必要ではないか」との質疑に対し、

第20号	宇城市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第21号	宇城市小集落改良住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第22号	宇城市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第23号	宇城市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第24号	宇城市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第25号	宇城市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第26号	宇城市民館条例の一部を改正する条例の制定について	可決
第27号	指定管理者の指定について（宇城市元氣老人交流施設）	可決
第28号	宇城市市道路線の廃止について	可決
第29号	宇城市市道路線の認定について	可決
第30号	平成19年度宇城市一般会計補正予算（第6号）	可決
第31号	平成19年度宇城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
第32号	平成19年度宇城市老人保健特別会計補正予算（第3号）	可決
第33号	平成19年度宇城市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
第34号	平成19年度宇城市奨学金特別会計補正予算（第2号）	可決
第35号	平成19年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決
第36号	平成19年度宇城市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決
第37号	平成19年度宇城市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決
第38号	平成19年度宇城市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
第39号	平成20年度宇城市一般会計予算	可決
第40号	平成20年度宇城市国民健康保険特別会計予算	可決
第41号	平成20年度宇城市老人保健特別会計予算	可決
第42号	平成20年度宇城市後期高齢者医療特別会計予算	可決
第43号	平成20年度宇城市介護保険特別会計予算	可決

第44号	平成20年度宇城市奨学金特別会計予算	可決
第45号	平成20年度宇城市簡易水道事業特別会計予算	可決
第46号	平成20年度宇城市農業集落排水事業特別会計予算	可決
第47号	平成20年度宇城市公共下水道事業特別会計予算	可決
第48号	平成20年度宇城市水道事業会計予算	可決
第49号	平成20年度国民健康保険宇城市民病院事業会計予算	可決
●同意	第1号 固定資産評価審査委員会の選任について（小林健二郎氏）	同意
第2号	固定資産評価審査委員会の選任について（野田 勝氏）	同意
第3号	固定資産評価審査委員会の選任について（西山隆夫氏）	同意
第4号	固定資産評価審査委員会の選任について（岩本 剛氏）	同意
第5号	固定資産評価審査委員会の選任について（亀山為義氏）	同意
第6号	教育委員会委員の任命について（今村 弘氏）	同意
●陳情	第1号 ハンセン病問題の真の解決と国立ハンセン病療養所菊池恵楓園の存続、医療・福祉の充実を国に求める意見書採択の陳情書	採択
第2号	障害児保育の財源確保の要望書	採択
●議員提出議案	第1号 道路整備財源の確保に関する意見書の提出について	可決
第2号	ハンセン病問題基本法の制定と国立ハンセン病療養所菊池恵楓園の存続、医療・福祉の充実を求める意見書の提出について	可決



「駐輪場として不十分なところもある。昨年中、松橋駅で126台、小川駅で48台を撤去処分した。今後パトロールを強化し駐輪対策に関わるとともに、本条例に基づき適正処分に努めたい」との答弁があった。



松橋駅前駐輪場

●平成19年度宇城市一般会計補正予算（第6号）について

○松橋駅周辺地区及び新幹線駅周辺調査業務委託料について

「800万円の減額になっているが、この事業は足踏み状態が続き納得がいかない部分がある。現在の進捗はどうなっているのか」との質疑に対し、「基本構想、基本計画ができないままになっている。地元の意向や解析調査の委託料であるが、滞っており、できなくなつたので減額補正をする。なお、再度20年度に予算計上してい

る」との答弁があった。

●平成20年度宇城市一般会計予算について

○行政区再編事業について

「特例助成金や支援助成金を出すようになっていいるが、行政区統合には嘱託員報酬の面で思案しているところがある。助成金、支援金を増額しないと再編が進まないように思うがどうか」との質疑に対し、「助成金の支給は平成18年度から20年度までの計画で、この3年の基本計画が終わった後も引き続き検討したいと思うが、助成金の増額は考えていない」との答弁があった。また、「行政区の大きなところと小さなところに差がありすぎる。これに対する嘱託員報酬の均等割が同額になっているが、見直す必要があると思うがどうか」との質疑に対し、「現在、小規模、大規模全ての行政区の嘱託員報酬として均等割額3万1800円を支払っている。行政区再編には、この報酬も課題と考えていいるので、今後検討したい」との答弁があった。

○賦課徴収費について

「収納率向上対策と滞納処分の強化として納税相談員5人分の報酬を計上してあるが、今までと比

べどのような収納策ができるのか」との質疑に対して、「平成18年度4人体制だったのを平成19年度から5人体制にした。18年度に比べると相談員一人当たり約200万円程度収納額が増額している」との答弁があった。

○乗合タクシー運行等補助金について

「この事業は、交通弱者には朗報の事業と思う。路線バスを廃止するなど色んな考えを想定していると思うが、今後、市としてどういう方策を考えているのか」との質疑に対して、「今回対象の小川町海東地区の3路線バスについては、4月1日から廃止になる。そのため交通弱者のための恒久的な交通手段の一つとしての乗合タクシー方式である。状況次第では、運行の拡大や時間帯の変更などの観察をしながら次のステップを目指す」との答弁があった。

○市民提案型まちづくり1%事業費について

「事業概要の説明を受けたが、まちづくり事業の中身がわかりにくい。NPO法人を設立しなければならぬのか。また、市として要綱等がまだまとまっていないのではないのか」との質疑に対して、